

■米国：DOE、燃料電池のコスト削減に関する研究に 700 万ドルを資金提供

米国エネルギー省（DOE）は 2011 年 8 月 9 日、燃料電池および水素貯蔵に関する 4 件の研究開発に対する 700 万ドルの資金提供を発表した。4 件はいずれも生産コストの分析に関するもので、それぞれ、水素貯蔵技術、自動車用燃料電池、据置型燃料電池およびコジェネレーションについて、より経済性の高い生産工程の確立を目指す。米国における自動車用燃料電池の導入コストは 2003 年からの 7 年間で \$275/kW から \$51/kW と 2015 年の目標 \$30/kW の達成に向け数字を伸ばしている。また、先月、オバマ大統領が発表した 2025 年に向けての新自動車燃費基準 54.5mpg（23.2km/l）の達成にも燃料電池は必要な技術に位置づけられている。